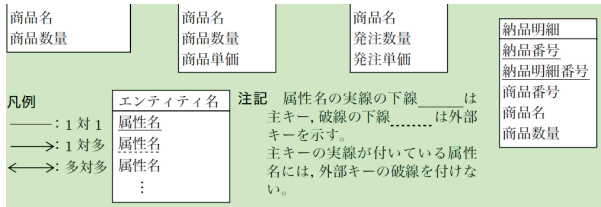
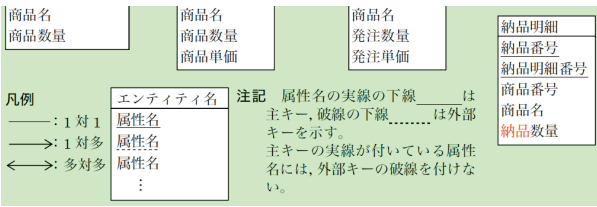


正 誤 表
-------

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。  
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

### 2023 応用情報技術者 午後問題の重点対策 第1版 第2・3刷

No	訂正箇所	誤	正
1	P.370 図1		
2	P.375 下から10行目	この部分では、 <b>納品</b> と <b>納品明細</b> を <b>発注番号の一致</b> という条件で等結合 (INNER JOIN) しています。	この部分では、 <b>納品</b> と <b>納品明細</b> を <b>納品番号の一致</b> という条件で等結合 (INNER JOIN) しています。
3	P.375 下から2・3行目	なお、②と同様に、結合されている <b>納品明細の発注番号</b> も <b>同じ値</b> ですから「 <b>GROUP BY DD.発注番号, DD.商品番号</b> 」としても正解です。	左記削除
4	P.413 下から3行目	この記述に沿って商品クラスを見ると配送手続というメソッドが定義されていますが、このクラスを継承している予約販売商品、通常商品クラスの双方にも、販売手続というメソッドが定義されています。	この記述に沿って商品クラスを見ると配送手続というメソッドが定義されていますが、このクラスを継承している予約販売商品、通常商品クラスの双方にも、 <b>配送手続</b> というメソッドが定義されています。